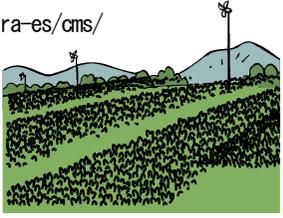


たわら

維孝館学園
宇治田原立田原小学校 学校だより夏休み号

ホームページアドレス
<http://www.kyoto-be.ne.jp/tawara-es/cms/>



令和4年7月20日 発行

『ウィズコロナ』の夏！

教 頭 大西 裕哉

コロナ禍の中でおかえた3年目の学校生活。その1学期が終わりました。

1年目2年目とは違い、今年度は『ウィズコロナ』を念頭に、「やれることはやっぺいこう」という方針のもと、様々な学校行事を再開することができました。

例えば、授業参観。参加人数を制限し、地域別や学年別と、密を避けるための方策を模索しながらでしたが、多くの保護者の皆さまにお子さんの学校での様子を見ていただくことができました。

5年生の林間学習は、3年ぶりに1泊2日で実施しました。どの宿泊部屋からも就寝時間ぎりぎりまで笑い声が響くなど、友達と過ごす初めての夜を存分に楽しむ様子が見られました。

茶摘み体験。お茶のまち宇治田原ならではの活動もこの2年間取り止めていましたが、今年度は、3・4年生で実施することができました。

夏の水泳学習。1～3年生にとっては初めての学校のプールとなりました。安全面や感染対策を第一に考え、入る回数も少なかったのですが、真夏に浴びる冷たい水の気持ちよさに、プールサイドには子ども達の笑顔がはじけていました。

こうした行事や体験的な学習は、学校生活に潤いを与えます。子ども達の学びを深め、心も豊かに育みます。

新型コロナウイルスは、第7波の到来が懸念され、まだまだ安心できる状況ではありませんが、2学期以降も必要な対策を講じながら、可能な限り、コロナ前の本来の学校のあるべき姿を取り戻していきたいと考えています。

さて、明日からは夏休みがスタートします。今年は今まで以上に行動の幅を広げてみようとお考えのご家庭も多いことと思います。様々な制約はありますが、ぜひ長期の休み中にしかできない貴重な体験を子ども達にさせてあげてください。

そして2学期には、ひとまわり成長した子ども達と会えることを楽しみにしています。



学校教育目標 「人を大切に つながり 力をつくす 未来を生きぬく田原っ子」

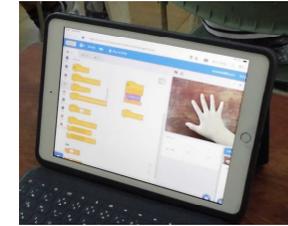
目指す子ども像 「進んで深く考える子」「粘り強く取り組む子」「人を大切にできる子」「たくましく元気な子」

ICT機器活用の実践について ～タブレットを活用した授業～



1人1台のタブレットPCが整備されてから約1年が経ちました。その他にも、電子黒板や無線LAN等が整備されるなど、ICT機器を活用することは本校の「スタンダード」となっています。最近では、タブレットで1分間に約120文字を打つ児童が見受けられるなど、子どもたちの操作スキルも上達しています。

また先日行った、4年のプログラミングの学習では、スクラッチというアプリを使い、子どもたちが自分でプログラムを組んで、コンピューターとじゃんけんができるゲームを作って楽しみました。その他にも、レゴを組み立てて動くロボットを制作するなど、さまざまな場面でICT機器を活用しています。



スクラッチの実践



動くロボットの制作

今後は、子ども達がICTを適切・安全に使いこなすことができるよう、ネットリテラシーなどの情報活用能力の育成も合わせて進めていきたいと考えています。

正しい判断ができるように ～薬物乱用防止教室～ 6月27日(月)



6年を対象に「薬物乱用防止教室」を開きました。近年、少年の不法薬物使用について極めて深刻で憂慮すべき事態が続いています。このような状況を踏まえ、児童が家庭や学校外で活動する機会が増える夏休みを前に、京都府警本部と連携のもと、田辺警察署のスクールサポーターの方を講師に招き、危険な薬物について学ぶ機会を設けました。絵や写真、クイズ、時には楽しいエピソードを交えながらの経験に基づいた

講話は、薬物に対する正しい知識や乱用の恐ろしさについて強く印象づけるものでした。6年生は、飲酒や喫煙による弊害、薬物乱用の危険性について正しく認識するとともに、薬物の誘惑を受けたときの対処方法について学ぶことができました。

薬物乱用に至る経緯には、誰かに勧められたり友達が使用していたりということが直接的なきっかけなのですが、さびしさや不安、自信のなさといった心理状態も大きく影響するようです。多感な時期に入る思春期の子どもたちとどのように向き合っていくか考えることが、健全な育成を支えていく上で大切なことだと考えています。また、子どもたちが危険な薬物の乱用に巻き込まれることのないよう、学校や家庭、地域が一体となって今後も働きかけを進めることが重要だと考えます。



演習の様子

学校評議員のご紹介

(五十音順)

福田 博一様 村田 仁美様 米田 仁子様



夏休み行事予定

<7月>

- 21日(木) 個人懇談 2
- 22日(金) 個人懇談 3

<8月>

- 10日(水)～16日(火) 学校閉校日
- 23日(火) 国語・算数教室
- 24日(水) 国語・算数教室
- 25日(木) 国語・算数教室
- 29日(月) 短縮3校時 始業式 大掃除
- 30日(火) 短縮4校時 給食開始
夏休み作品展(～9月2日)
[PTA本部役員会19:00]
- 31日(水) 短縮4校時

<9月のおもな行事予定>

- 1日(木) 委員会活動⑤
- 6日(火) すくすく広場
スクールカウンセラー来校
- 7日(水) 読み聞かせ隊
- 8日(木) クラブ活動⑤ 諸費振替日
- 12日(月) 安全登校週間
- 13日(火) すくすく広場
- 14日(水) 一斉下校
- 15日(木) クラブ活動⑥(前期最終)
- 16日(金) 学校安全の日
- 20日(火) すくすく広場 諸費振替予備日
- 22日(木) 委員会活動⑥
- 27日(火) すくすく広場
- 29日(木) 運動会係活動①
- 30日(金) 授業参観

※予定は変更になる場合があります。

[運動会の日程について]

本年度の運動会は、10月15日(土)に実施を予定しております。運動会が雨天等により延期の場合、16日(日)に実施します。運動会の振替休業日は17日(月)となります。また、16日(日)に実施した場合、その振替休業日は、10月21日(金)となります。

見守り安全パトロール隊のみなさまへ

見守り安全パトロール隊の皆様、日々児童の登下校を見守っていただきありがとうございます。おかげさまで、この1学期間、大きな事故もなく児童が安全に登下校することができました。皆様の活動に感謝いたしますとともに、今後も児童の安全のために、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

また、2学期はじめは下記のような下校時刻等の変更があります。どうぞよろしくお願いいたします。なお「国語・算数教室」については保護者の方による送迎となります。

[2学期はじめの下校時刻の変更]

- | | |
|--------------------------|----------|
| 8月29日(月) 短縮3校時 | 11:30頃下校 |
| 30日(火) 短縮4校時 | 13:25頃下校 |
| 31日(水) 短縮4校時 | 13:25頃下校 |
| 9月8日(木)・15日(木) 4～6年クラブ活動 | 16:00頃下校 |

保護者の皆様へ

◆運動会について

10月15日(土)に実施を予定しております運動会は、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、日程も含め変更する場合がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。詳細は後日お知らせいたします。

◆夏季休業中の勤務時間外の電話対応について

夏季休業期間{7月21日(木)から8月26日(金)まで}の学校の電話対応は、勤務時間である「8:30から17:00」となり、「17:00から翌8:30まで」は留守番電話対応(メッセージ録音はできません)となります。ご理解いただきますようお願いいたします。

◆新型コロナウイルス感染防止に係る夏季休業期間のくらしについて

- (1) ご家庭でも「新しい生活様式」を踏まえた新型コロナウイルス感染症対策及び、感染者や濃厚接触者、医療従事者等への人権侵害につながることをないように、正しい情報に基づいた冷静な行動をお願いします。
- (2) お子様が出向する際には、健康観察をしていただき、風邪等の症状がある場合は決して無理をせず、自宅で休養させてください。
- (3) 夏季休業期間であっても、新型コロナウイルス感染症の疑いが判明した場合は、下記の連絡先に連絡いただきますようお願いいたします。また、PCR検査結果で陽性が判明した場合はもちろんですが、本人が濃厚接触者と判明した場合、本人・家族が保健所や医師の指示によりPCR検査を受検する場合においても、必ずご報告をいただきますようお願いいたします。

- ・ 7月21日(木)～8月9日(火)、8月17日(水)～8月26日(金)の期間の平日
学校 電話 0774-88-2149 FAX 0774-88-5551
- ・ 8月10日(水)～16日(火)の期間の平日
宇治田原町教育委員会 電話 0774-88-6612 FAX 0774-88-3780
- ・ 土、日、祝日
宇治田原町役場 電話 0774-88-2250

充実した夏休みを

～2学期につながる家庭学習の充実～

明日から夏休みが始まりますが、2学期からの学校生活にスムーズに入っていくためにも、生活習慣を崩さないことが大切です。

そこで起床時刻、家庭学習開始時刻、就寝時刻をお子さんと一緒に決められてはいかがでしょうか。この3つの時刻を固定することは、睡眠時間の確保と家庭学習の習慣化につながります。また、お子さんとともに約束ごとを決め、生活を規則正しくすることは、子どもが自分自身をコントロールする力の育成につながります。この力は、家庭学習はもちろん、社会生活を営む上でも欠かせない重要な力です。

また、子どもたちの学習の様子を見ていただく観点と、間違いはすぐ直すことで学習内容がより定着するという観点から、夏休みの宿題について保護者の方が目を通し〇付けをしていただくようお願いしています。趣旨をご理解の上ご協力よろしくお願いいたします。

夏休みの生活を充実したものにするため学校と家庭が連携を密にしていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。